

各都道府県卓球協会・連盟会長
関西学生卓球連盟会長
大阪高等学校体育連盟卓球部部长
大阪中学校体育連盟卓球部部长 御中

第59回大阪国際招待卓球選手権大会(全国オープン)実施要項

主催 NPO法人 大阪卓球協会
後援 中華人民共和国駐大阪総領事館
(申請中) 公益財団法人 大阪府スポーツ協会
特定非営利活動法人 大阪府日本中国友好協会
デイリースポーツ
協賛 ミズノ株式会社
株式会社VICTAS
日本卓球株式会社
不二製油株式会社
株式会社宇治園

好評の内に回を重ねてまいりました標記大会も、第59回目を迎え、各都道府県協会・連盟の代表選手と、前回各種目のランキング選手、本年度の世界・全国大会ランキング選手、並びに地元大阪の予選会代表と、推薦・招待選手が参加するオープン大会として、下記の通り開催致します。ふるってご参加いただきますよう、よろしくお願いいたします。

記

- 日時 2020年(令和2年)2月14日(金) 9時30分(男・女ダブルス及び男・女シングルス)
2020年(令和2年)2月15日(土) 9時00分
2020年(令和2年)2月16日(日) 9時00分
- 会場 ◆エディオンアリーナ大阪(大阪府立体育会館) <http://www.furitutaiikukaikan.jp/>
〒556-0011大阪市浪速区難波中3-4-36 TEL:06-6631-0121
◆明治スポーツプラザ 大阪市立浪速スポーツセンター <https://meijisp.jp/naniwa-sc/>
〒556-0011大阪市浪速区難波中3-8-8 TEL:06-6643-6444
※上記いずれも、南海線「なんば」駅下車徒歩約5分。ほか、OsakaMetro(地下鉄)「なんば」駅、大阪シティバス「なんばバスターミナル」、JR線「JR難波」駅、近鉄・阪神線「大阪難波」駅等の公共交通機関をご利用下さい。
- 種目 ①男子シングルス ②女子シングルス
③男子ダブルス ④女子ダブルス
⑤ジュニア男子 ⑥ジュニア女子(2002年(平成14年)4月2日以降に生まれた者)
⑦カデット男子 ⑧カデット女子(2005年(平成17年)4月2日以降に生まれた者)
⑨ホープス男子 ⑩ホープス女子(2007年(平成19年)4月2日以降に生まれた者)
- 参加資格 国内選手においては、2019年度公益財団法人日本卓球協会登録加盟員とする。
参加資格詳細は(別表)の通りとする。
- 試合方法 各種目ともトーナメント法による。
- 使用ルール 現行の日本卓球ルール(各種目ベスト8からタイムアウト制を採用する)
- 使用球 公益財団法人日本卓球協会公認球(日本卓球株式会社 Nittakuプラ3スタープレミアム)を使用する。

8. 参加料 (1)男・女シングルス 各1名 3,000円(傷害保険料を含む)
 ジュニア男・女 各1名 2,000円(傷害保険料を含む)
 カデット・ホープス男・女 各1名 1,500円(傷害保険料を含む)
 (2)男・女ダブルス 各1組 4,000円(傷害保険料を含む)
 ※NPO法人大阪卓球協会が招待する選手は、参加料免除とします。(別表4-2参照)
9. 申込方法 別紙申込書(様式)に記入のうえ、2019年(令和元年)11月29日(金)必着で、
 〆切日 NPO法人大阪卓球協会あてにメール送信し、参加料は払込票(手数料払込人負担)により、
 最寄りの郵便局からご送金願います。当日消印を有効とします。
 なお、大阪を除く、各都道府県卓球協会・連盟からの申込の場合は、当該、連盟・協会会長の承認印が必要です。(但し、メールによる場合は不要です。)
 ※大会の申し込みは、NPO法人大阪卓球協会Eメール(アドレスはotta@apricot.ocn.ne.jp)を基本といたしますが、外字等の確認のため、プリントアウトしたのもも郵送願います。
10. 申込先 〒556-0011 大阪市浪速区難波中3-4-36 エディオンアリーナ大阪内 NPO法人大阪卓球協会
 TEL.06-6636-0801
 ※郵便振込 口座番号【00990-8-84619】 加入者名『NPO法人大阪卓球協会』
11. 表彰 各種目とも優勝者には、賞杯及び賞状と副賞を、2~3位の者には賞状及び副賞を贈呈します。
12. その他 ①国内外で、国際選手として推薦出場を希望される者がある時は、NPO法人大阪卓球協会へご照会下さい。推薦条件を後日連絡致します。
 ②出場選手は、2019年度公益財団法人日本卓球協会所定のゼッケンを必ず着用下さい。
 ③お申込みいただいた所属名について、プログラムの都合上、加筆・省略する場合があります。

 ◎競技日程(予定)(参加人数により変更の場合があります)

- 2月14日(金)エディオンアリーナ大阪のみ使用。8時00分開場
 9時20分より開始式(審判長の注意のみ)(エディオンアリーナ)
 9時30分より男女ダブルス1回戦から準々決勝まで(エディオンアリーナ)
 13時30分頃より、男女シングルス1~2回戦(エディオンアリーナ)
- 2月15日(土)8時00分開場予定
 9時00分より開会式
 9時30分頃よりジュニア男・女及びカデット男子1~2回戦まで(エディオンアリーナ)
 9時30分頃よりカデット女子及びホープス男・女1~2回戦まで(浪速スポーツセンター)
 10時00分頃よりダブルス男・女準決勝~決勝(エディオンアリーナ)
 12時00分頃よりシングルス男・女(エディオンアリーナ)
- 2月16日(日)8時00分開場予定
 9時00分より男・女各種目シングル決勝まで(エディオンアリーナ・浪速スポーツセンター)

- ◆上記日程について、当書類作成時より変更する場合がありますので、後日、諸連絡でご確認願います。
 ※今後の情報は、NPO法人大阪卓球協会HP(<http://otta-osaka.jp/index.html>)でご確認願います。
 ※組合せ・結果などは、PingPongKinki卓球情報サイト(<https://pingpongkinki.jimdo.com/>)のご協力のもと、順次公開させていただく予定です。
 ※主催者が試合をネット中継したり、卓球専門誌等に写真等を提供することがあります。

◎お知らせ

- ★2021年(令和3年)第60回大阪国際招待卓球選手権大会(全国オープン)より、シングルスとダブルスは、同一都道府県からのみの申し込みとしますので、ご留意お願いいたします。(招待・推薦選手を除く)
- ★NPO法人大阪卓球協会では、2019年度天皇杯皇后杯全日本卓球選手権大会(一般の部・ジュニアの部)を令和2年1月13日~19日丸善インテックアリーナ大阪において、続けて開催・主管することが決定しております。各協会連盟のみなさまにおかれましては、引き続きご理解の程、よろしくお願い申し上げます。

以 上

(別表)4 第59回大阪国際招待卓球選手権大会 参加資格一覧(全国用)**①各団体からの出場枠(別に推薦する招待選手・ランキングによる推薦選手を除く)**

団体名	一般シングルス	一般ダブルス	ジュニア	カデット	ホープス
近畿各府県協会	男女各8名	男女各4組	男女各8名	男女各8名	男女各8名
各都道府県卓球協会・連盟	男女各6名	男女各3組	男女各6名	男女各6名	男女各6名
関西学生卓球連盟	男女各16名	男女各8組	—	—	—

②招待選手(参加料無料) ※招待選手のダブルス無条件出場は廃止となりました

招待選手 (シングルスのみ)	2019年(令和元年)11月度発表の世界ランキング100位以内、平成30年度全日本選手権(一般の部)16位以内、2019年(令和元年)に開催の全日本社会人選手権・全日本大学総合選手権(個人の部)・全国高等学校選手権優勝者、および第58回大阪国際招待選手権大会における一般の部優勝者、第74回国民体育大会各種目大阪府代表選手(含近畿ブロック大会、各種目3名)。
-------------------	---

③指定する大会のランキングによる推薦選手(参加料は必要)

出場資格大会	一般 シングルス	一般 ダブルス	ジュニア	カデット			ホープス	カブ・バンビ
				13才以下	14才以下	ダブルス		
第58回大阪国際招待選手権大会	男女各 ベスト16	男女各 ベスト8	男女各 ベスト8	男女各 ベスト8 (年齢区分無し)		—	男女各 ベスト8	—
H30年度全日本選手権大会 (一般、ジュニアの部)	男女各 ベスト16	男女各 ベスト16	男女各 ベスト8	—	—	—	—	—
2019年全日本選手権大会 (カデット以下の部)	—	—	—	男女各 ベスト8	男女各 ベスト8	推薦なし	男女各 ベスト8	男女各 ベスト8
第50回全国中学校大会	—	—	男女各 ベスト16 ※1 (年齢区分無し)			—	—	—
第53回全日本社会人選手権大会	男女各 ベスト8	男女各 ベスト8	—	—	—	—	—	—
第58回近畿選手権大会	男女各 ベスト16	—	男女各 ベスト8	男女各 ベスト8 (年齢区分無し)		—	男女各 ベスト4	カブ男女各 ベスト4
第86回全日本大学総合選手権 大会(個人の部)	男女各 ベスト16	男女各 ベスト8	学生選抜は対象としない。					
第88回全国高校選手権大会	—	男女各 ベスト8	男女各 ベスト16	高校3年生は、一般の部へ出場のこと。 2年生以下でも、一般の部へ出場はできます。(一人1種目)				

※1. 全国中学大会のランキング選手のうち、中学3年生はジュニアの部へ出場のこと。

▼ ジュニア以下の推薦選手は、原則として該当種目に出場する。なお、学年が上がり、該当種目の年齢制限を超える場合及び、上位の種目に出場を希望する場合は、一つ上の種目とする。ただし一人1種目とします。

▼ 一般男女シングルの年齢制限はないので、都道府県の代表権を得た場合は、ジュニア以下の選手でも、一般男女シングルスに出場することはできますが、どちらか一種目に限ります。

④ダブルスの出場資格について

▼ ダブルスは、同一都道府県内の選手で組むこと。(招待選手のダブルス無条件出場は、廃止となりました。)

▼ ダブルスのランキングによる推薦出場は、そのペアでしか出場権がありません。

なお、全国中学及び全日本カデットのダブルス種目のランキングによる推薦出場はできません。